

## 第129回神戸大学経営協議会議事要録

日 時 令和7年9月26日（金） 13:30～14:26

場 所 神戸大学本部 大会議室 及び WEB（Teams 使用）

出席者 藤澤議長（学長）、  
角元委員、坂井委員、佐野委員、高梨委員、西本委員、伯井委員、  
宮田委員、山谷委員、木戸委員、玉置委員、河端委員、喜多委員、  
奥村委員、松尾委員、森山委員、荒木委員

（オブザーバー）濱田監事、玉岡副学長、向井副学長、黒田副学長、大川副学長、  
福本副学長、佐藤人間発達環境学研究科長、金京経済学研究科長、  
平山海事科学研究科長、村上医学研究科長

欠席者 齋藤委員、久元委員、八木谷委員、柿原委員

議事要録について

第128回経営協議会の議事要録について、特段の意見はなく、役員会  
として確認の上、神戸大学のホームページに公表する旨説明があった。

審議事項 [委員からの主な意見等（○：意見・質問）]

- 1 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況について  
国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書案につ  
いて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

報告事項

- 1 「令和6年度補正予算 半導体人材育成拠点形成のための設備整備事業」及  
び「令和7年度予算 半導体人材育成拠点形成事業」について  
文部科学省から公募された「令和6年度補正予算 半導体人材育成拠点形成  
のための設備整備事業」及び「令和7年度予算 半導体人材育成拠点形成事業」  
について、大阪大学を拠点校として本学を含む5大学から申請し、採択された  
ことについて報告があった。

○ 関西の5大学がそれぞれの強みを持ち寄って連携し、人材育成を行う事業  
であり、素晴らしい取り組みであると思う。今回の事業のテーマは半導体で  
あるとのことだが、他の分野でも同じような連携はあるのか。

→ 分野にもよるが、特に半導体の場合は産業と直結しており、多くの人材を輩出しなければならないことから、単一の大学ではそれが困難なために、大学間の連携が求められている。九州地方では、最初は2拠点で申請していたが、それを1拠点にまとめることで申請が通った経緯もあり、特にチーム形成が歓迎される分野であると理解している。

## 2 令和6事業年度財務諸表の承認について

令和6事業年度財務諸表について、文部科学大臣の承認を受けた旨報告があった。

## 3 令和6事業年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分」におけるグループ⑤7大学 財務諸表分析資料について

第4期中期目標期間の「成果を中心とする実績状況に基づく配分」においてグループ⑤にあたる7大学の財務諸表分析について報告があった。

- 神戸大学では外部資金比率が100%を超えており、非常に高い成果を挙げている。さらに取り組みを進めて欲しいと思う。補助金の受入額が大きく増加している要因は何か。

→ 「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」に採択された影響である。

- 経営協議会で本分析資料を評価し、経営状態を理解するためには、財務諸表や、財務諸表上の数字には直接現れてこない余裕金の運用などの情報も合わせて経営協議会に提示された方が良いと考える。

→ 半期毎の資金運用状況については経営協議会で別途、報告を行っているが、次年度から財務諸表も含め分析資料を評価いただけるよう、資料提供方法を工夫したい。

- 資料にある老朽化率について、神戸大学は他大学に比べて改善傾向にあるが、これは、これまでの取り組みの成果が出ていると理解すれば良いのか。

→ 第四期では第三期に比べて営繕関係の予算が確保できていること、加えて、この1～2年で新営の建物が竣工した影響があると分析している。何も手当しなければ建物の老朽化は進む一方であるため、長期的な財務計画を立てた上で、引き続き対策を講じていきたい。

## 4 令和7年人事院勧告の報告および学内スケジュールについて

令和7年8月7日付けで人事院から本年の給与勧告が行われたことに伴い、本学の今後の対応スケジュールについて報告があった。

- 昨年の人事院勧告では、財務状況に余裕が無くベースアップを見送った大学があったと聞いている。文部科学省からの概算要求では、物価高騰等に対応して運営費交付金を増額要求されており、どれだけ増額措置されるか未知数ではあるものの、その結果によって実施が可能であるか、影響される部分は大きいと思われる。

5 環境報告書2025について

環境報告書2025の概要について報告があった。

6 AMED「医学系研究支援プログラム(特色型)」について

AMED（日本医療研究開発機構）から公募された「医学系研究支援プログラム（特色型）」に神戸大学、広島大学及び熊本大学のコンソーシアムによる提案事業「広島・神戸・熊本 医療革新・研究共同推進イニシアティブ（HK<sup>2</sup>-MIRAI）」が採択されたことについて報告があった。

◎ 次回は、令和7年11月21日に開催予定。